

番号	学校名	所在地(西宮市)	電話番号
1	浜脇幼稚園	宮前町8-22	33-0835
2	用海幼稚園	石在町17-29	23-8312
3	夙川幼稚園	松ヶ丘町9-23	72-2951
4	越木岩幼稚園	美作町6-10	72-4499
5	大社幼稚園	柳本町1-8	74-4051
6	付属あおぞら幼稚園	津田町3-40	35-8086
7	上ヶ原幼稚園	上ヶ原三番町6-27	51-2700
8	門戸幼稚園	門戸東町3-25	52-5447
9	高木幼稚園	伏原町3-40	65-0055
10	瓦木幼稚園	中島町5-2	64-5017
11	春風幼稚園	今津野田町2-6	26-6152
12	今津幼稚園	今津二葉町4-10	26-0845
13	鳴尾西幼稚園	鳴尾町5丁目4-6	42-1901
14	南甲子園幼稚園	南甲子園3丁目2-24	46-1608
15	浜甲子園幼稚園	枝川町12-3	41-4032
16	高須西幼稚園	高須町2丁目1-45	48-4121
17	鳴尾東幼稚園	笠屋町30-47	41-4542
18	鳴尾北幼稚園	花園町10-20	41-6349
19	小松幼稚園	小松北町2丁目4-1	46-4087
20	山口幼稚園	山口町下山口4丁目1-5	078-904-3707
21	名塩幼稚園	名塩1丁目41-15	0797-61-0952
22	生瀬幼稚園	生瀬町2丁目3-16	0797-84-9464

**開かれた幼稚園へ
市立幼稚園で親子遊びや子育て相談などを実施**

市立幼稚園(22園)は、「開かれた幼稚園事業」を進めています。この事業は、家庭や地域と連携しながら、楽しんで行います。

子育てができるよう支援するものです。各園で、年間20回程度実施し、親子遊びや園児との交流、講話等を行います。

親子で遊びを通して、仲間づくりや、子育ての不安や悩みについて話し合ったりしませんか。また、子育て相談等も行います。

詳しくは、各園(表参照)へ問合せを、電話番号で市外局番のないものは「079」です。

遊びにおいでよ! 児童館

児童館は、幼児(中学3年生までの子どもたち)満4歳児未満は必ず保護者同伴)が自由に来館して、楽しく遊べる子どものための施設です。館にはいろいろな遊具や図書などもあり、児童館ごとに様々な行事や集団あそびなどを計画しています。

児童館 児童センター	所在地	問合せ先	よちよち広場
むつみ	森下町11-28	66-0510	第2水
浜脇	浜脇町3-13	35-2359	第2金
津門	津門稲荷町5-23	35-6297	第4火
鳴尾	笠屋町19-1	46-7496	第2火
大社	神垣町7-32	73-4702	第4水
高須	高須町2丁目1-35	49-1308	第3水
段上	段上町2丁目10-23	53-8303	第3火
塩瀬	名塩新町1番地	(0797) 61-1710	第3金
	生瀬ボランティアセンター 生瀬2丁目3-34		生瀬ボランティアセンター 第3火
移動児童館 (市内3公民館で実施)	高木公民館 (高木東町15-10)	35-3121	第1火
	南甲子園公民館 (甲子園九番町15-40)		第1水
	越木岩公民館 (樋之池町5-29)		第1金

問合せ先で市外局番のないものは(0798)です。

開催時間はいずれも、午前10時半から11時半まで開催日について、祝日や他の行事の関係で変更になる場合があります。詳しくは各児童館、児童センターへ



実施し、安全で安心して遊べる場所として、地域の皆様にご利用されています。

どなたでも、気軽に来館でき、申し込みもありません。是非、遊びに来てください。なお、全館共通で0、2歳までの乳幼児と保護者を対象に館へお問合せください。

子育て講座「よちよち広場」を5月から来年3月まで(8月を除く)開催します。育児についてのアドバイスや親子ふれあい遊びの紹介などを行います。実施日などは別表のとおりです。詳しくは各児童館へお問合せください。

妊婦さんや乳幼児とお母さんを対象とした講座や相談など

保健所保健サービス課では、母子の健康を願って妊娠中のかたや乳児とその母親を対象に下の表のような事業を行っています。問合せ先 保健サービス課 ☎0798・35・3310
西宮保健所ホームページ <http://tanpopo.nishi.or.jp/hokenjo/>

各種講座・健診・相談

事業名	対象等	周知方法	問合せ先等
マザークラス	妊娠中期の初妊婦。月1回開催3回シリーズ中央・北口保健福祉センター交互開催	市政ニュースホームページ	予約電話 中央保健福祉センター 0798 37 0162 北口保健福祉センター 0798 64 5097
育児セミナー(両親学級)	初妊婦とその配偶者	対象者に個別通知	兵庫県健康財団 078 579 0600
出産前小児保健指導	初産の妊婦等。事業協力医療機関(産婦人科)の紹介状により小児科医の保健指導を受けることができる。	対象者に受診票個別送付	保健サービス課 0798 35 3310
乳幼児健康診査	4か月児、1歳6か月児、3歳児(3歳5か月)	対象者に個別通知 市政ニュースホームページ	保健サービス課 0798 35 3310
乳児健康相談	乳児を持つ母親。中央・北口保健福祉センター等市内8か所でおおむね毎月実施	市政ニュースホームページ	
妊産婦健康相談	妊産婦。月1回中央・北口保健福祉センター交互開催		
離乳食講座	生後8か月から12か月の第1子を持つ保護者。月1回開催		
電話健康相談	保健師による乳幼児、妊産婦、高齢者等の健康相談		
電話栄養相談	栄養士による乳幼児、妊産婦、高齢者等の栄養相談		
ぜん息・アレルギー相談	アレルギー等を持つ乳幼児		

母子事業の主たる実施場所は、中央保健福祉センター(西宮健康開発センター)と北口保健福祉センター(アクタ西宮西館5階)です。

子育てQ&A

【Q】3歳の子供ですが、いたずらばかりで困っています。「だめ、だめ」ばかりの毎日です。自分でできる事もすぐにできないと私に頼るので益々叱ってしまいます。

【A】大人からみていたずらと思えることも子ども側から見ると大きく分けて2種類のものがあります。一つは子どもの成長とともに世界が広がり、興味や好奇心から調べてみたり行動したりしたことからくるものと、もう一つはわざと人を困らせるためのものです。その対処は原因が違うのでおのずと違ってきます。前者については、子どもの興味や好奇心を認めてより良い方向に導いてあげると良いですね。一方、後者に対してはどうして困らせようとしているのか日ごろの子どものかかわりについて見直してみてください。今回のご相談のように出来ることも親に頼ろうとするのであれば、もっと自分のことを頼心が増えたりきたりして、子どもが大きくなると身の回りのことなどできることが増え、子どもだけでも上手に遊べるようになってくると、つい褒めたり認めたりすることを忘れてがちになってしまいます。子どもに限らず大人も人から褒めてもらったり認めてもらったりうれしいものです。悪いことをしていないからと放っておくと子どもは親から無視されたと感じているのかも知れません。無視されるくらいなら怒られるほうが、まだ、自分の存在を認めてもらっている実感があってうれしいのです。頼心が増えたりきたりして、子どもが大きくなると身の回りのことなどできることが増え、子どもだけでも上手に遊べるようになってくると、つい褒めたり認めたりすることを忘れてがちになってしまいます。子どもに限らず大人も人から褒めてもらったり認めてもらったりうれしいものです。悪いことをしていないからと放っておくと子どもは親から無視されたと感じているのかも知れません。無視されるくらいなら怒られるほうが、まだ、自分の存在を認めてもらっている実感があってうれしいのです。頼心が増えたりきたりして、子どもが大きくなると身の回りのことなどできることが増え、子どもだけでも上手に遊べるようになってくると、つい褒めたり認めたりすることを忘れてがちになってしまいます。

子育て総合センター
☎ 0798・39・1521
FAX 0798・35・8001
メールアドレス
hdc89201@hcc1.bai.ne.jp